

## 解答

一

- 問一 魚を飼ったり、水質検査したり（しているから。）  
問二 みんなの前で、いい子を演じてきた（自分）  
問三 (エ)(ウ)  
問四 楽しいものゝ いったこと  
問五 夏葉は、鳥  
問六 (イ)  
問七 敬一を家下川に連れていくこと。  
問八 (ア)  
問九 敬一を家下川に連れていくこと。  
問十 (ア)  
問十一 家下川に魚がいる（ということ。）  
問十二 敬一を仲間にするに反対だということ。  
問十三 (エ)  
問十四 (ウ)  
問十五 ぼくが  
問十六 (エ)  
問十七 夏葉のとき  
問十八 (イ)  
問十九 (ウ)  
問二十 帰りの会が  
問二十一 (ア、オ)

二

- ① (イ)  
② (ア)  
③ (ウ)  
④ (エ)  
⑤ (ア)

三

- ① (ウ)・手  
② (エ)・気  
③ (イ)・唱  
④ (オ)・会心  
⑤ (ク)・交

四

- ① 復旧  
② 節操  
③ 証券  
④ 規律  
⑤ 忠実  
⑥ 付録  
⑦ 寸断  
⑧ かんまん  
⑨ かくさく  
⑩ いくどうおん

## 解説

一

問十三 大介が、「（敬一を）仲間にしようよ」と言ったことに「素直に納得することができなかった」ぼくの様子が描写されています。夏葉には、敬一を仲間にするに反対だということを言ってもらいたいと思つて助けを求めたと考えることができます。